



学校だより

4月号 (第189号)
令和5年4月7日発行
横浜市立並木中央小学校

令和5年度のスタート

校長 齋藤 由美子

桜の花びらがふなだまりの水面にさらさらと流れ、そのそばでゆったりと泳ぐ水鳥。この季節ならではの美しさと並木の街の良さを感じています。

保護者の皆様、お子さんの入学・進級おめでとうございます。今年度は64名の新1年生を迎え、全校316名でのスタートとなりました。

本校は、今年度も次の学校教育目標を2本柱に教育活動を展開して参ります。

並木中央小学校 学校教育目標

心の内側からわき起こる確かな自信を培います。

豊かなコミュニケーション力を育てます。

言葉の力を下支えにしながら、全ての教育活動を通して、主体的に問題解決していく力、自分の考えを自分の言葉でしっかり表現する力、自他のよさを理解し、認め合う力がつくよう指導に努めます。

また、4月からはマスク着用は求めず、従来の活動に近い形で学校教育活動を進めていきます。給食も黙食でなく、会話をしながらの会食になります。声の大きさ、いただく態度等、楽しい会食にふさわしいマナーを改めて身につける良いチャンスと考えています。合わせて、本校の特色の一つである異学年交流(たてわり活動)の充実を図り、昨年度よりも交流の時間を増やして行います。本校の子どもたちは、上学年の良き姿を見て学ぶ場面が多くあります。上学年が活動の中で見せるリーダーシップは、下学年のあこがれの姿です。今年度も子どもたち同士が学び合いをしながら、さらに中央小の良さを創って行ってほしいと願っています。

学校は、今年度も全教職員がチームとなって、お子さんの教育にあたります。保護者・地域の皆様のあたたかいご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

小中ブロック校 共通スローガン あいさつで 心豊かな 一日を